



マドンナの長瀬智子を演じる
磯谷明々子さん



14歳にタイムスリップした
中原博史を演じる
及川桃利さん



中原博史の父と志雄を
演じる
滝藤賢一さん



中原博史の母と志雄の妻
と江を演じる
戸田菜穂さん



48歳の中原博史を演じる
大谷亮平さん

映画 遙かな町へ

倉吉ノスタルジー

昭和30年代の倉吉市を舞台にした映画「遙かな町へ」。主演の大谷亮平さん(48)を始め、戸田菜穂さん(14)、滝藤賢一さん(48)ら実力派が顔をそろえ、オーディションで中学生役に選ばれた及川桃利さん(14)と磯谷明々子さん(14)がフレッシュな役柄を演じており、映画は来秋の公開に向けて快調に撮影が進み、クラシック・初日からロケ風景や撮影の舞台裏もを、「地域の誇り」を発信する同作の魅力を紹介する。



倉吉市東部の町屋(古民家)が主人公・博史の住居。中原博史(大谷)に登場



撮影前の打ち合わせをする(左から)及川さん、滝藤さん、錦織監督

「玉川沿いの風景を撮るのに感動(大谷さん)」「この町で演じたい」といふ思い(戸田さん)。「作の世界をこの町で(滝藤さん)」。

撮影初日の8月20日、倉吉市内で倉吉にゆかりのある作家の作品がそのままだと倉吉の町並みと重なり、その環境で撮影を語った。70人を超えるスタッフが倉吉市に集まり、9月下旬まで同市内に滞在してロケを敢行。これまで白壁土蔵群や石蔵海岸などで、主人公が倉吉にアイデンティティを築いていく過程をシームレスに撮る場面や海水浴のシーンなどが撮影された。

8月下旬、岡山県倉吉市の指定重要文化財「旧倉吉藩小」であった撮影は、倉吉市内で行われたオーディションで選ばれた中学生60人分出演し、白壁土蔵群周辺で繰り広げられた大規模ロケには100人以上の市民がエキストラで参加。地元への誇りが伝わるように、撮影は順調に進行し、作品に仕上げ、恩返ししたいと感謝する。

原作の情景リアル 「地域の誇り」 発信に意欲



白壁土蔵群内で撮影(左から)及川さん、滝藤さん

昭和にタイムスリップ 「懐かしい」レトロな品々

1963(昭和38)年、倉吉市を再現するため、機材には昭和レトロな品々が多数登場する。古民家並みを残す倉吉の白壁土蔵群内、各品物は毎回、撮影前に



リアルはCGに勝る。動機や間の取り方は出演者の指示、カメラや照明、マイク位置調整といった細かい段取りを踏まえて撮影は進められるが、人の手でコントロールできないのが天候、雨のシーンをするために「雨降し」という手法が用いられた。

撮影舞台裏

雨降し

岡山県倉吉市のロケ地現れたのは、先陣のゴジラにスプリングを取り付けた場所。地上のリアルから脱して水をくみ上げ、空から散水して雨をリアルに再現した。時間が経たずにはじけた。取り直しの準備に意欲したのが、リアルはCGに勝る。ハリウッドでも厚肉同様に進んでいると、細織長成監督(2)の詰まった言葉も、同作の魅力の一つだ。

桜吹雪

熱練スタッフの技

9月に入っても最高気温が30度を超える日々、厳しい環境が押し寄せ、倉吉市内のロケ地、町外れの桜が満開。作品の色彩感や演出は、熱練スタッフの技術と経験が支えている。

春のシーンを演出する桜吹雪は、花びらの形に切り取った紙を大型扇機で白く吹上げて再現。美意識の強い監督、及川さん(60)は「風向きやカメラ位置など、至極細心の注意を払って加えて、対応している間、映像を確認するとはできない」といふ、桜吹雪を運ぶ人々の汗と努力が、作品に色を添えている。

作品には、細部にわたって、だわり抜いた演出が満載だ。

映画「遙かな町へ」

倉吉から世界へ

倉吉に映画がやってきた!

みんなの心にあるふるさとを「懐かしい未来」として一緒に映画と共に残していきたい。そのためには皆様のご協力が必要です。映画「遙かな町へ」と一緒に盛り上げてください!

まずは「応援団員」になって、この映画化の一員になってください。映画の最新情報をいち早くお届け! オリジナル会員証の発行/試写会などのご案内も?

入会申し込みはこちらから

2025年夏～県内各所にて撮影中 | 2026年秋公開予定

倉吉市を舞台にした映画「遙かな町へ」のロケ支援や地元の盛り上げなど、多くの皆様に映画に携わっていただく「映画「遙かな町へ」を応援する会」を設立しました。倉吉の魅力や国内外に発信するだけでなく、映画を通じて、倉吉の誇りを、次の世代へ、応援する会では、映画の趣旨に共感し、倉吉の未来を共につくってくださる方からのご寄付、協賛を募集しています。みなさまの温かいご支援を、心よりお待ちしております。

地域への愛着と誇りを育んでくれる作品。市民の皆さん、企業の皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

映画「遙かな町へ」を応援する会 会長 広田一恭(倉吉市長)

あなたのご支援で映画が動き出します!

KNCP KAWAKATSU MACHIE

寄付額	個人(1口)	1,000円～
	法人・団体(1口)	10,000円～
協賛額	200,000円～	

特典

- 特別会員証
- 映画を応援して下さるポスター
- スタッフグッズ/Tシャツ/帽子(製作:株式会社バルコス)など

申し込み・詳しい特典内容はこちらから

寄付・協賛額に応じて様々な特典をご用意しています

映画「遙かな町へ」を応援する会 事務局(倉吉商工会議所) | お問い合わせ | 〒682-0887 鳥取県倉吉市明治町1037-11 TEL0858-22-2191 FAX0858-22-2193 E-mail:cci3103@kurayoshi-cct.or.jp 土・日・祝日は 連絡株式会社 0853-31-5250までお問い合わせください。